

発掘ニュース

平成12年度 [11月](#) [12月](#) [1月](#) [2月](#) [3月](#)

4/5更新

三重県埋蔵文化財センターによる宮ノ前・八重垣神社遺跡の調査は3月14日で終了しました。3月は鈴鹿市が行った発掘調査はありませんが、開発などに伴う事前の確認調査（試掘）を行っています。



[TOPに戻る](#)

[過去のニュース収蔵庫](#) [現地説明会資料収蔵庫](#)

[平成13年4月のニュース](#)

[ホームページに戻る](#)

発掘ニュース

平成12年度 [11月](#) [12月](#) [1月](#) [2月](#) [3月](#)

3/5更新

広瀬町長者屋敷遺跡（伊勢国府跡）

現地説明会が終わり、柱穴の断ち割りなど残っていた調査も終了したので、埋め戻しました。長者屋敷遺跡の調査は学術調査です。遺跡が破壊されるためやむを得ず記録保存のために行った梅田遺跡とは異なり、遺跡は地下に保存されます。将来、再度調査が行われたときに今回の調査した箇所がわかるように遺構に山砂を入れています。



河田町河田宮之北遺跡・十宮町宮ノ前遺跡・八重垣神社遺跡

三重県埋蔵文化財センター調査

平成13年2月18日（日）現地説明会が実施され、大勢の考古学ファンの方が見学に訪れました。

河田宮之北遺跡は既に工事に入っていたため、宮ノ前遺跡と八重垣神社遺跡の2現場の公開となりました。河田宮之北遺跡は出土した土器や木製品が展示してありました。これらの遺跡からは主に河川の跡が確認されています。その他、宮ノ前遺跡では古墳時代の竪穴住居や馬の顎の骨が出土した土坑、八重垣神社遺跡では掘立柱建物が2棟確認されています。調査は3月の半ばまで続くそうです。

現地説明会の資料については[三重県埋蔵文化財センター](#)にお問い合わせください。



河田宮之北遺跡出土の土器



有孔円盤



鈴が付いた高坏。振ると音がします。



宮ノ前遺跡



竪穴住居



馬の顎の骨と須恵器・坏身



八重垣神社遺跡



掘立柱建物と土坑



国分町伊勢国分寺跡

伊勢国分寺跡の調査は平成12年度の夏に行われました。まだこのホームページができる以前の調査です。せっかくなのでちょこっとだけですがご紹介します。現地説明会の資料は[特別収蔵庫](#)にあります。



講堂南西のコーナーです。



軒平瓦が落下した状態で出土しました。



講堂北西のコーナーです。



金堂の基壇の版築です。



現地説明会には大勢の方が参加してくださいました。暑い中、ありがとうございました。

国府町三宅神社遺跡

三宅神社遺跡は平成11年度に調査した遺跡です。この遺跡からは7基の井戸が見つかりました。そのうち3基（奈良時代1基、中世2基）には井戸枠などの木材が残っており、斎串、櫛、曲物なども出土し、今回保存処理をするために運ばれていきました。保存処理には半年以上かかるそうです。



壊れないように丁寧に梱包します。

[TOPに戻る](#)

[過去のニュース収蔵庫](#) [現地説明会資料収蔵庫](#)

[平成13年3月のニュース](#)

[ホームページに戻る](#)

発掘ニュース

平成12年度 [11月](#) [12月](#) [1月](#) [2月](#) [3月](#)

2/5更新

広瀬町長者屋敷遺跡（伊勢国府跡）

現地説明会は平成13年2月4日（日）午後2時から実施しました

説明会には120人の人が見学に訪れました。多数の参加ありがとうございました。このあと、柱穴の断ち割りなどの調査が終わり次第、保存のため埋め戻します。

[現地説明会資料 AdobePDFファイル\(224kb\)](#)

閲覧にはAdobe社のAcrobat Readerが必要で

す。



みなさん熱心に説明を聞いていらっしゃいました。



CNSさんが取材に見えました。いつ放送されるのでしょうか？



2月2日、長者屋敷遺跡の案内板が立ちました。

上野町一反通遺跡

個人住宅の建設に伴い、試掘調査を実施したところ、弥生時代の溝が確認されました。そこで急遽、建物が建つ箇所について発掘調査を実施しました。一反通遺跡はこれまでの調査で弥生時代の溝がいくつか確認されています。今回の調査では弥生時代後期の溝と竪穴状遺構によって壊された弥生時代前期の溝が確認されました。後期の溝からは多くの土器が出土しました。砥石なども出土しています。



「サブレ掘ってます！」



調査員総出の現場となりました。



中央に後期の溝、右隅に竪穴状遺構と前期の溝



調査終了後埋め戻しました。

国府町梅田遺跡

現場での調査は終了しました。現在遺物の洗浄、注記も終わり、復元作業に取りかかっています。復原した遺物は速報展で展示します。



欠けているところを補い、削って形を整えます。



青磁の四耳壺の見事な復元！

河田町河田宮之北遺跡

[三重県埋蔵文化財センター](#)による発掘調査は終了しました。ご厚意により、出土した木製品を掲載させていただくことになりました。



類例を探しているそうです。もしお心当たりあるの方は三重県埋蔵文化財センターまでご一報を！！





十宮町宮ノ前遺跡・八重垣神社遺跡

河田宮之北遺跡に続き、[三重県埋蔵文化財センター](#)によって発掘調査が始まりました。宮ノ前遺跡と八重垣神社遺跡は道を挟んで隣接しています。古墳時代の竪穴住居や中世の溝等が確認されています。



宮ノ前遺跡です。



八重垣神社遺跡です。

[TOPに戻る](#)

[過去のニュース収蔵庫](#) [現地説明会資料収蔵庫](#)

[平成13年2月のニュース](#)

[ホームページに戻る](#)



発掘ニュース

平成12年度 [11月](#) [12月](#) [1月](#) [2月](#) [3月](#)

1/5更新

広瀬町長者屋敷遺跡（伊勢国府跡）

政庁より北東の調査区において竪穴住居、掘立柱建物、西側の調査区からは区画溝が検出されました。長者屋敷遺跡では多くの瓦葺礎石建物が確認されていますが、掘立柱建物の検出は今回で2例目になります。12月19日には指導委員会が開かれ、専門家の先生方により、確認された溝、掘立柱建物、竪穴住居が長者屋敷遺跡のなかでどのような位置づけになるのか検討されました。現地説明会は2月4日頃を予定しています。



4間×7間の四面庇付建物です。



掘立柱建物の柱穴のひとつです。



竪穴住居の中央には土坑、右の方（東）には竈がありました。



出土遺物の写真を撮るために周辺をきれい



溝のコーナーが確認されました。

にしています。

国府町梅田遺跡

11月25日に現地説明会を開催した時に未調査だった地区の発掘を終え、12月25日にラジコンヘリによる航空測量を行いました。調査面積が広い場合、このように航空写真から遺構の図面を作成します。さらに航空測量のあと、櫓を組んで写真を撮影しました。



ラジコンにはカメラが・・・



モニターで確認しながら撮影



3人で頑張って櫓を組みました。



櫓の上は高くて・・・



櫓の上からはこんな感じに見えます。

河田町河田宮之北遺跡

(三重県埋蔵文化財センターによる調査)

古墳時代の河川の跡が確認されました。多量の木製品と土器が出しています。



木材が乾燥して傷まないように応急処置をしています。

出土状況を図面に取ります。



[TOPに戻る](#)

[過去のニュース収蔵庫](#) [現地説明会資料収蔵庫](#)

[平成13年1月のニュース](#)

[ホームページに戻る](#)

発掘ニュース

平成12年度 11月 12月 1月 2月 3月

12/5更新

国府町梅田遺跡

現地説明会は平成12年11月25日(土)午後2時から実施しました

11月25日に実施した現地説明会には60人程の見学者の方が訪れ、翌26日には国府地区の小学生を対象に説明会を開きました。多数のご参加ありがとうございました。発掘調査の方はもうしばらく続きます。

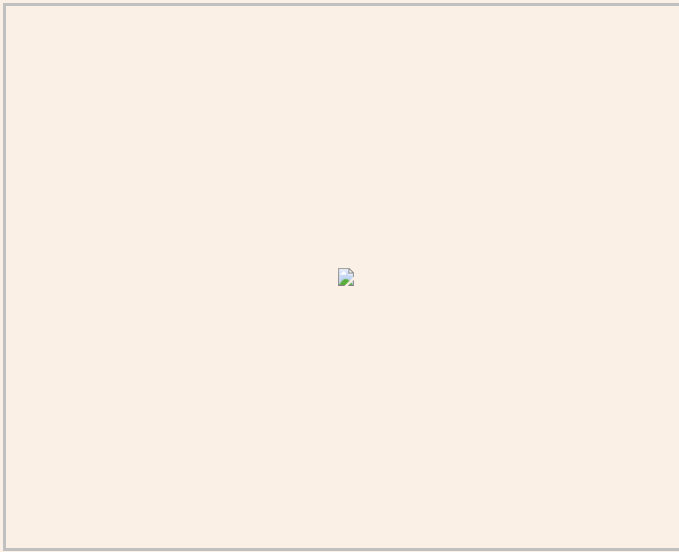
現地説明会資料 AdobePDFファイル(888kb)

閲覧にはAdobe社のAcrobat Readerが必要です。

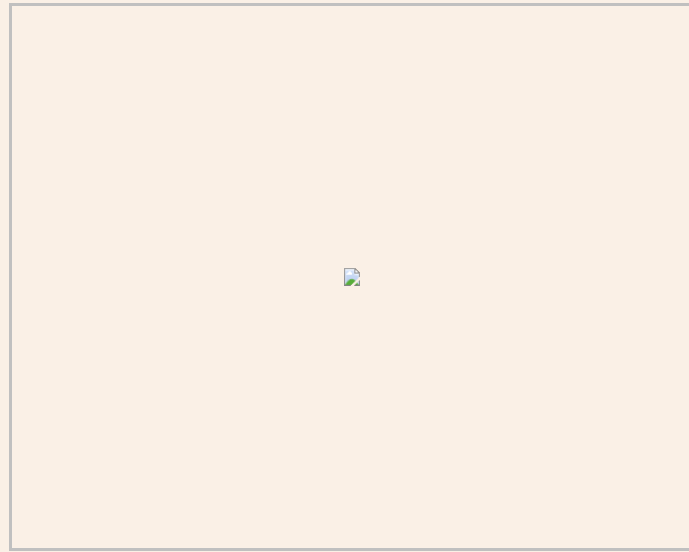


小学生対象の説明会

掘立柱建物跡



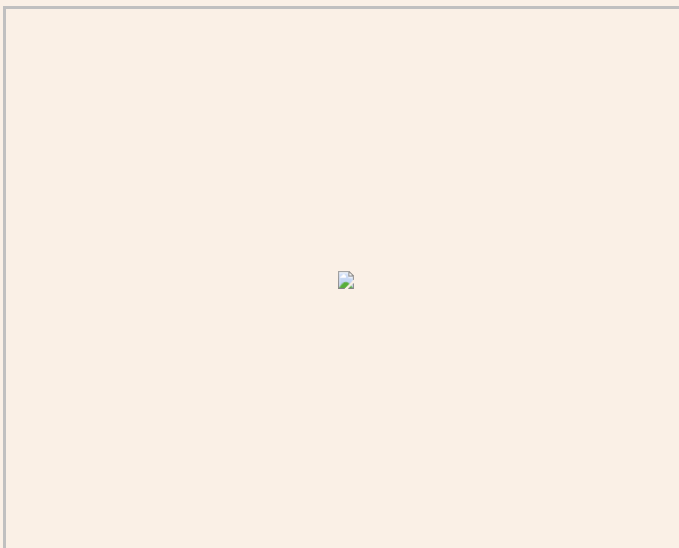
竪穴住居に伴う竈



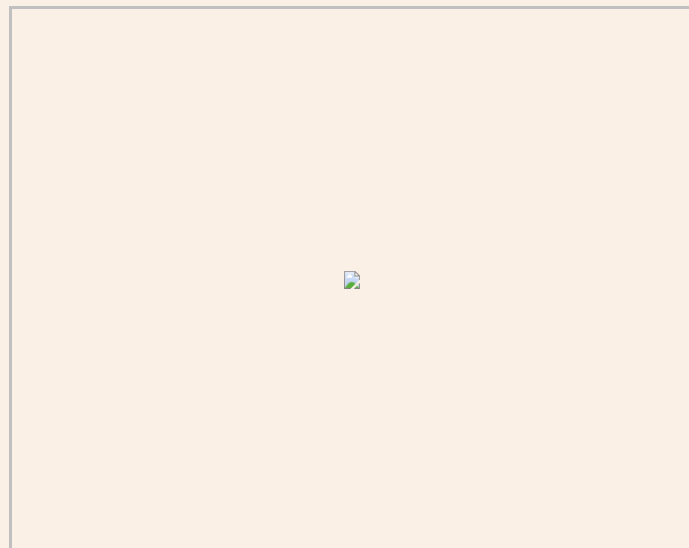
たくさん土器が出てきました

広瀬町長者屋敷遺跡（伊勢国府跡）

平成12年10月から発掘調査が始まっています。今回は政庁の北東から西側にかけての周辺を調査しています。



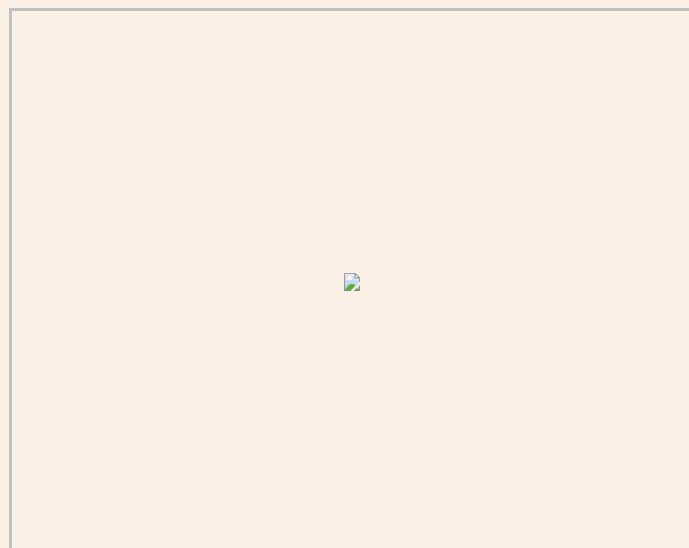
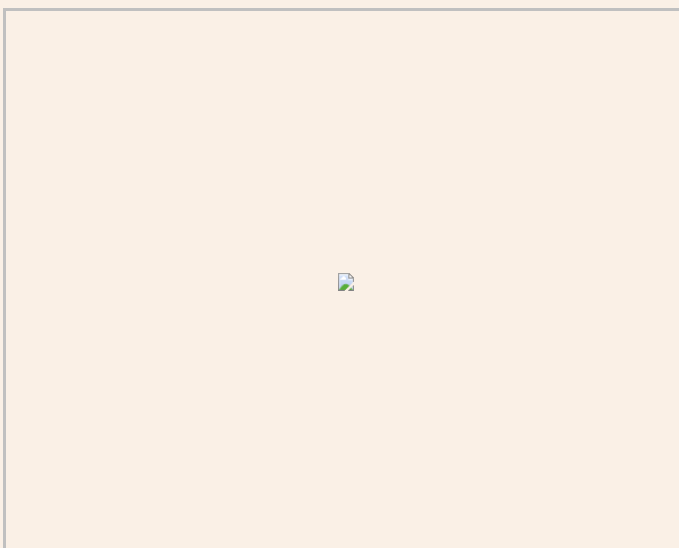
政庁の西側の調査区。背後の森が政庁。



区画溝

河田町河田宮之北遺跡

三重県埋蔵文化財センターによって平成12年11月13日より発掘調査が開始されました。この遺跡は平成12年度県営ほ場整備に伴い、新たに発見された遺跡です。



墳砂の痕跡が見られます

TOPに戻る



過去のニュース収蔵庫 現地説明会資料収蔵庫

平成12年12月のニュース

ホームページに戻る